

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	八ヶ岳少年自然の家	評価対象年度	平成29年度
事業者名	・事業者名 一般社団法人富士見町開発公社 ・代表者名 理事長 名取 重治 ・所在地 長野県富士見町富士見6666番地703	評価者	青少年支援室長
指定期間	平成28年4月1日 ~ 平成33年3月31日	所管課	こども未来局青少年支援室

2. 事業実績

利用実績	①年間延べ利用者数 98,151 人 (平成28年度:95,259人)	②年間延べ利用団体数 725 団体 (平成28年度676団体)																												
収支実績	単位:円																													
	<p>1 収入</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>指定管理料</td><td style="text-align: right;">258,600,000</td></tr> <tr><td>利用料金収入</td><td style="text-align: right;">8,802,796</td></tr> <tr><td>環境収入</td><td style="text-align: right;">2,024,976</td></tr> <tr><td>その他収入(食堂他)</td><td style="text-align: right;">97,343,672</td></tr> <tr><td>合 計</td><td style="text-align: right;">366,771,444</td></tr> </table> <p>2 支出</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>人件費・賃金</td><td style="text-align: right;">119,345,553</td></tr> <tr><td>光熱水費</td><td style="text-align: right;">44,025,905</td></tr> <tr><td>委託費</td><td style="text-align: right;">30,615,070</td></tr> <tr><td>消耗品費</td><td style="text-align: right;">7,158,348</td></tr> <tr><td>商品仕入れ費</td><td style="text-align: right;">81,278,032</td></tr> <tr><td>修繕費</td><td style="text-align: right;">11,952,987</td></tr> <tr><td>その他経費</td><td style="text-align: right;">69,841,495</td></tr> <tr><td>合 計</td><td style="text-align: right;">364,217,390</td></tr> </table> <p>3 差引</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td></td><td style="text-align: right;">2,554,054</td></tr> </table>		指定管理料	258,600,000	利用料金収入	8,802,796	環境収入	2,024,976	その他収入(食堂他)	97,343,672	合 計	366,771,444	人件費・賃金	119,345,553	光熱水費	44,025,905	委託費	30,615,070	消耗品費	7,158,348	商品仕入れ費	81,278,032	修繕費	11,952,987	その他経費	69,841,495	合 計	364,217,390		2,554,054
指定管理料	258,600,000																													
利用料金収入	8,802,796																													
環境収入	2,024,976																													
その他収入(食堂他)	97,343,672																													
合 計	366,771,444																													
人件費・賃金	119,345,553																													
光熱水費	44,025,905																													
委託費	30,615,070																													
消耗品費	7,158,348																													
商品仕入れ費	81,278,032																													
修繕費	11,952,987																													
その他経費	69,841,495																													
合 計	364,217,390																													
	2,554,054																													
サービス向上の取組	利用者にアンケートを行い、意見を取り入れた活動を行っている。また、職員研修を実施し、研修成果を新たなプログラム作成につなげるなどサービス向上に取り組んでいる。																													

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
利用者満足度	事業推進	施設の目的に合った事業が実施されているか	5	3	3
		計画どおり事業が実施されているか			
	事業成果	事業成果として利用者数に増加傾向がみられるか	5	3	3
<p>(評価の理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・概ね計画通り、事業が実施されていた。施設全体の安全衛生管理にきめ細かく注意を払い、特に野外炊飯やキャンプファイヤー等、火の取扱いの必要なプログラムでは、利用者としっかり打合せをしてお丁寧に対応している。また、「ふじみ星空観察会」では、アストロハウスにおいて、季節ごとに星の観察に関する学習するプログラムを行っている。 ・こうした取組の結果、利用者数は前指定管理時平均と比較して、約2%増加した。 <p>【参考】第2期指定管理時(平成23年度～平成26年度 ※平成27年度は休止期間があったため平均算定から除外)平均延べ利用者数: 95,999人</p>					
収支計画・実績	適切な金銭管理・会計手続	適切な会計処理がされているか	5	3	3
	効率的・効果的な支出	計画に基づく適切な収入が確保されているか	10	3	6
		計画に基づく適切な支出がなされているか			
		支出に見合う効果が得られているか			
効率的な執行等、経費削減の具体的な取組がなされているか					
<p>(評価の理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金銭管理・会計手続について、規則等に従い、財務ソフト専用のパソコンによって適切に処理されている。また法人における独自の会計監査を月次及び年次で行っており適正な事務に努めている。 ・効率的・効果的な支出について、LED化による電気代の削減や漏水箇所の修理等で経費削減を進めた。 					

サービス向上及び業務改善	施設・事業の広報	施設や事業が積極的に広報されているか	5	3	3
		広報の方法に工夫が見られるか			
	利用者への対応	利用者に対する接遇が適切にされているか	10	4	8
	学校及び行政機関との連携	事業実施に当たり学校や行政等と連携が図られているか	10	3	6
	利用者ニーズ	利用者ニーズの把握がされているか	10	4	8
把握したニーズが事業運営へ反映されているか					
(評価の理由) <ul style="list-style-type: none"> メールマガジンの配信や、利用案内を図書館等に配架するなど定期的な広報を行うとともに、青少年フェスティバルをはじめ各種イベントの参加による啓発を行っている。 利用者への対応については、昨年度に引き続き、苦情対応・CS(顧客満足)研修を実施し、顧客満足に関する学習を2回に分けて全職員が受講するとともに、施設全体で利用者への対応に関する課題を共有するなど、積極的に接遇向上に努めた。 学校及び行政機関との連携について、自然教室やプログラム実施において小中学校や富士見町役場等と連携し、事業に取り組んでいる。 利用者ニーズについては、利用者アンケートを実施しているほか、新たにセンターハウスと星の棟に意見箱を設置し、積極的に利用者ニーズの把握に努めた。そうした利用者ニーズの中から、テントサイトの充実や環境整備の要望があり、テントの買い替えや枝の剪定、間伐等を実施するなどの対応を行った。 					
組織管理体制	適正な人員配置	利用人員等を考慮し、事業実施に必要な人員が配置されているか	10	3	6
		事業の目的を考慮した適正な職員が採用されているか			
	職員の研修体制	職員のスキルアップを図るために必要な研修等が実施されているか	5	3	3
	個人情報等の取扱	個人情報保護の法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	3	3
(評価の理由) <ul style="list-style-type: none"> 適正な人員配置について、計画どおりに、職員を採用・配置している。 職員の研修体制について、概ね計画どおりに、研修が実施されている。 個人情報の取扱いについて、個人情報保護規程を遵守し、個人情報の取扱いについて、適切な運用を行った。 					
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	5	3	3
		利用者の安全確保			
	利用者の安全確保	利用者の安全確保のため、工夫がされているか	5	3	3
		事故等が発生した場合に適切な対応が行われているか			
	防犯対策	施設の防犯のための工夫がされているか	5	3	3
		緊急時のマニュアル等が整備されているか			
災害への対応	避難訓練や消防訓練が適正に実施されているか	5	3	3	
	災害発生時のマニュアル等が整備されているか				
(評価の理由) <ul style="list-style-type: none"> 施設・設備の保守管理について、委託専門業者による定期点検や故障個所の修理、倒木撤去等、必要な補修工事を適切に実施した。 利用者の安全確保について、各安全マニュアルの改訂作業を行うとともに、月1回程度、安全衛生委員会を開催し、ヒヤリハット対策や危険個所等の対応策を策定した。また、定期点検や除雪作業を実施し、利用者の動線や活動エリアの安全を確保した。 防犯対策について、富士見町及び消防署等、関係機関からの情報を収集に努めるとともに、定期的な警備、消灯時の施錠等、防犯対策を実施した。 災害時対応マニュアルの作成状況については、災害への対応について、全職員に対し、行動手順の指導や訓練を行っている。 					

注) 配点×(評価段階/5)=評価点

4. 総合評価

評価点合計	64	評価ランク	C
-------	----	-------	---

注) 評価点:100点満点。評価ランク:5段階評価

A(80点以上):特に優れている、B(70点以上80点未満):優れている、
 C(60点以上70点未満):適正である、D(50点以上60点未満):改善が必要である、
 E(50点未満):問題があり適切な措置を講じる必要がある

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

広大な敷地と様々な施設の管理についてきめ細かく対応している。例えば利用者が障子紙を破ってしまった場合の対応について、修理方法を掲示し材料を備え、自らが楽しく修繕できるよう仕組みを整えるなど、教育施設の特徴を生かして施設での生活や体験そのものが教育に通じるような仕掛けを多く工夫している。また、施設修繕のための職員を配置し、室内の危険個所や敷地内の水路(U字溝)の改修など軽易な修繕箇所についてこまめにチェックし改善を行っている。利用者の安全確保に関しては、安全委員会を毎月開催しながら、職員の安全に対する意識、危機管理意識の向上が図られているほか、富士見消防署と研修や防災訓練等において十分に連携し、消防設備関係の整備も積極的に行っている。アレルギーへの対応についても利用者との事前打ち合わせを複数回行い、食器やトング等専用のものを用意するなど、適切な取り組みが行われている。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

引き続き、利用者の安全を第一に事故、災害の防止、緊急時の適切な対応など、利用者が安全、安心して楽しめる施設となるよう、職員、法人一丸となって適切な施設運営に取り組んでほしい。
 また、衛生管理については、八ヶ岳少年自然の家の施設内だけでなく、取引業者も含め、地元保健所とも連携して対策を徹底すること。